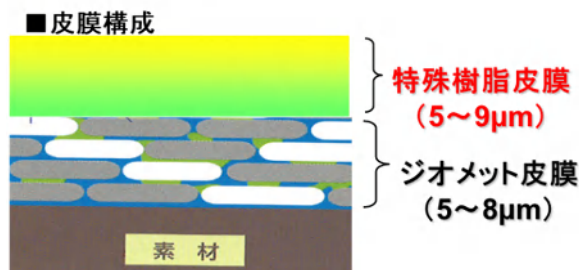




【審査証明番号/有効期限】	BCJ-審査証明-185/2026年3月15日
【技術の名称】	亜鉛・珪素系複合皮膜上に特殊樹脂系表面処理を施した 建築金物の防食技術 「エコートWH処理」
【依頼者(審査証明取得者)】	株式会社 タナカ、NOFメタルコーティングス株式会社

【技術概要】

本技術は亜鉛フレークと珪素系無機バインダーを主成分とする無機系防錆処理剤(ジオメット液)の表面処理皮膜上にエポキシ系特殊樹脂表面処理液(エコートWH処理剤)を用いた表面処理(トップコート)を施すことにより製造され、ジオメット処理の持つ防錆防食性能だけでなく、防腐防蟻処理木材及び木酸を含む酸性木材、コンクリート中のアルカリに接触させた環境下において電気亜鉛めっき+有色クロメート処理(JIS H 8610 2種3級Ep-Fe/Zn 8/CM2)と同等以上の防錆防食性能を有する表面処理技術である。



■サイクル腐食試験結果(酸性木材接触)



エコートWH処理



従来品(電気亜鉛めっき+有色クロメート)

【開発の趣旨】

建築金物類において防錆防食性能を要求される部位の表面処理として「ジオメット処理」がある。昨今、建築分野、特に木造建築物に使用される金物において防腐防蟻剤処理木材及び木酸を含む酸性木材に対する防錆防食性能や基礎コンクリート中に埋設

した場合の防錆防食性能が求められており、これらの性能を満たすべくジオメット処理皮膜の上に表面処理を施す2層構造とすることで従来の性能に加え、耐防腐防蟻処理剤性能、耐酸性能及び耐アルカリ性能を向上させる技術を開発したものである。

また、使用する表面処理剤を水系とすることで、有機溶媒系の表面処理剤使用時と比べ揮発性有機化合物(VOC)が大幅に低減でき、環境保全に寄与する。

【開発目標および審査証明結果】

本技術において、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査した結果は、以下のとおりである。

- (1) 塩水噴霧試験(JIS Z 2371)において、電気亜鉛めっき+有色クロメート処理(JIS H 8610 2種3級Ep-Fe/Zn8/CM2)と同等以上の防錆防食性能を有するものと判断される。
- (2) 防腐防蟻剤処理木材及び木酸を含む酸性木材と接触させた状態で電気亜鉛めっき+有色クロメート処理(JIS H 8610 2種3級Ep-Fe/Zn8/CM2)と同等以上の防錆防食性能を有するものと判断される。
- (3) 木酸を含む酸性木材と接触させた状態においてステンレス金物と接合させ、電気亜鉛めっき+有色クロメート処理(JIS H 8610 2種3級Ep-Fe/Zn8/CM2)と同等以上の異種金属接触腐食防止性能を有するものと判断される。
- (4) 工具による締付け傷を与えたボルト類を木酸を含む酸性木材に接触させた状態で電気亜鉛めっき+有色クロメート処理(JIS H 8610 2種3級Ep-Fe/Zn8/CM2)と同等以上の防錆防食性能を有するものと判断される。
- (5) コンクリート中に埋設した状態で電気亜鉛めっき+有色クロメート処理(JIS H 8610 2種3級Ep-Fe/Zn8/CM2)と同等以上の防錆防食性能を有するものと判断される。

【本技術の問い合わせ先】

NOFメタルコーティングス株式会社 営業部

TEL : 044-280-3017

FAX : 044-280-3119

技術紹介サイト

[http:// www.nofmetalcoatings.com](http://www.nofmetalcoatings.com)

